

「土壌管理のあり方に関する意見交換会」開催要領（案）

1 趣旨

平成19年10月より、「今後の環境保全型農業に関する検討会」において、農地土壌の公益的機能の維持・向上に資する適切な土壌管理のあり方や、環境保全を重視した農法への転換を促進させるための施策のあり方について検討されてきたところである。

この検討会の結果を踏まえ、土壌管理の技術指針・技術指導の見直しに当たって、たい肥の施用等に関する課題の整理、これに対応した数値目標の設定のあり方や技術指導のあり方について幅広く意見交換を行うため、「土壌管理のあり方に関する意見交換会」（以下、「意見交換会」という。）を開催する。

2 検討事項

- (1) たい肥の施用基準の明確化
- (2) たい肥等有機物を施用した場合の減肥等に係る指導のあり方
- (3) 土づくり資材としてのたい肥の表示の適正化
- (4) その他適切な土壌管理を行うための改善目標等の見直し

3 構成・運営

- (1) 意見交換会は、別紙に掲げる委員により構成する。
- (2) 意見交換会には座長を置き、生産局長が指名するものがこれにあたる。座長は、意見交換会の議事を運営する。
- (3) 意見交換会は、公開とする。ただし、意見交換会の運営に著しい支障があると座長が認める場合には、非公開とすることができる。会議資料及び議事概要についても、同様の取扱いとする。
- (4) 意見交換会は、必要に応じ、関係者から意見を聴取することができる。
- (5) 意見交換会の庶務は、生産局農産振興課環境保全型農業対策室において行う。

(別紙)

「土壌管理のあり方に関する意見交換会」委員名簿

いたはし
板橋

すなお
直

独立行政法人農業環境技術研究所
物質循環研究領域 主任研究員

かとう
加藤

なおと
直人

独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構
中央農業総合研究センター
資源循環・溶脱低減研究チーム長

かねこ
金子

ふみのり
文宜

千葉県農業総合研究センター 生産環境部
土壌環境研究室長

○ きむら
木村

たけし
武

独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構
中央農業総合研究センター
研究管理監

くさば
草場

たかし
敬

独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構
九州沖縄農業研究センター
土壌環境指標研究チーム長

ぐんじかけ
郡司掛

のりあき
則昭

熊本県農業研究センター 生産環境研究所
土壌肥料研究室 首席研究主幹兼室長

たき
瀧

かつとし
勝俊

愛知県農業総合試験場 環境基盤研究部
環境安全グループ 主任研究員

なかつじ
中辻

としろう
敏朗

北海道立中央農業試験場 環境保全部
土壌生態科長

※ 「○」は、座長をあらわす。

(五十音順、敬称略)